

★★★ 急募 ★★★ 「医療の質可視化プロジェクト」協力病院 大募集！！

本プロジェクトは、我が国の全病院(8,238 施設*)を対象とした指標を活用し医療の質を可視化するプロジェクトです。病院の機能・規模等にかかわらず、本事業で検討した質管理に重要な指標を計測し、**医療の質の更なる向上を目指すオールジャパンの取組**です。

我が国の医療の質向上のために、是非、本プロジェクトにご協力ください。

*厚生労働省「令和2(2020)年医療施設(静態・動態)調査(確定数)・病院報告の概況」

～医療の質可視化プロジェクト(概要)～

目的	「医療安全」「感染管理」「ケア」に関連した代表的な指標を計測・可視化することで、医療の質向上を目指します。										
実施期間	2022年9月～2023年3月										
対象	医療の質向上に向け指標を用いた取組に関心のある病院 ※はじめて指標を活用する病院の積極的な参加を期待しておりますが、既に指標の活用が進められている病院も是非ご参加ください。										
指標	<p>下記3テーマに関連する9指標を計測いただきます(詳細は、裏面をご覧ください)。 ※計測が難しい指標については割愛しても構いません。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>テーマ</th> <th>指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療安全</td> <td>①転倒転落(件数)、②転倒転落(3b以上)、③肺塞栓の予防(リスクレベル「中」以上)</td> </tr> <tr> <td>感染管理</td> <td>④血培2セット、⑤広域抗菌薬使用時の細菌培養、⑥予防的抗菌薬投与</td> </tr> <tr> <td>ケア</td> <td>⑦褥瘡発生(d2以上)、⑧入院早期の栄養ケア(65歳以上)、⑨身体抑制</td> </tr> </tbody> </table>		テーマ	指標	医療安全	①転倒転落(件数)、②転倒転落(3b以上)、③肺塞栓の予防(リスクレベル「中」以上)	感染管理	④血培2セット、⑤広域抗菌薬使用時の細菌培養、⑥予防的抗菌薬投与	ケア	⑦褥瘡発生(d2以上)、⑧入院早期の栄養ケア(65歳以上)、⑨身体抑制	
テーマ	指標										
医療安全	①転倒転落(件数)、②転倒転落(3b以上)、③肺塞栓の予防(リスクレベル「中」以上)										
感染管理	④血培2セット、⑤広域抗菌薬使用時の細菌培養、⑥予防的抗菌薬投与										
ケア	⑦褥瘡発生(d2以上)、⑧入院早期の栄養ケア(65歳以上)、⑨身体抑制										
ご対応事項	<p>過去12か月分のデータをもとに各指標について計測を行っていただき、下記タイミングで2回データを提出いただきます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>提出回数</th> <th>計測データの対象期間</th> <th>提出時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回目</td> <td>2021年10-12月/2022年1-3月(計6か月分)</td> <td>2022年10月31日(月)</td> </tr> <tr> <td>2回目</td> <td>2022年4-6月/7-9月(計6か月分)</td> <td>2023年1月31日(火)</td> </tr> </tbody> </table>		提出回数	計測データの対象期間	提出時期	1回目	2021年10-12月/2022年1-3月(計6か月分)	2022年10月31日(月)	2回目	2022年4-6月/7-9月(計6か月分)	2023年1月31日(火)
提出回数	計測データの対象期間	提出時期									
1回目	2021年10-12月/2022年1-3月(計6か月分)	2022年10月31日(月)									
2回目	2022年4-6月/7-9月(計6か月分)	2023年1月31日(火)									
メリット(想定)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 協力いただいた病院のデータを集計し、全体分布及び基本統計量など自院の現状を客観的に把握可能とする情報をフィードバックいたします。 ○ 本事業で実施する医療の質指標を活用した質改善に関するセミナー、協力病院間の交流の機会など、協力いただく病院はすべて無料で参加できます(現在企画調整中)。 ○ 本プロジェクトにご協力いただいている病院であることを広く公表いたします(ただし、病院個別の計測結果等は公表いたしません)。 										

申込期間：

(一次募集)2022年7月1日～8月31日 ※9月開始

(二次募集)2022年9月12日～11月30日 ※12月開始

申込方法：

本事業オフィシャルサイト (<https://jq-qiconf.jcqh.or.jp/>)



本プロジェクトで使用する指標一覧

#	指標名	分子	分母	データソース*		
				DPC	SV	レセ
医療安全						
1	入院患者の転倒・転落発生率	入院患者に発生した転倒・転落件数	入院患者延べ数		●	
2	入院患者での転倒転落によるインシデント影響度分類レベル 3b 以上の発生率	入院患者に発生したインシデント影響度分類レベル 3b 以上の転倒・転落件数	入院患者延べ数		●	
3	リスクレベルが「中」以上の手術を施行した患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率	分母のうち、肺血栓塞栓症の予防対策が実施された患者数	肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数	●		
感染管理						
4	血液培養 2 セット実施率	血液培養オーダが 1 日に 2 件以上ある日数	血液培養オーダ日数	●		
5	広域スペクトル抗菌薬使用時の細菌培養実施率	分母のうち、入院日以降抗菌薬処方日までの間に細菌培養同定検査が実施された患者数	広域スペクトルの抗菌薬が処方された退院患者数	●		●
6	手術開始前 1 時間以内の予防的抗菌薬投与率	分母のうち、手術開始前 1 時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数	手術室で行った手術件数		●	
ケア						
7	d2 (真皮までの損傷) 以上の褥瘡発生率	d2 (真皮までの損傷) 以上の院内新規褥瘡発生患者数	入院患者延べ数		●	
8	65 歳以上の患者の入院早期の栄養ケアアセスメント実施割合	分母のうち、入院 3 日目までに栄養ケアアセスメントが行われたことがカルテに記載された患者数	65 歳以上の退院患者数		●	
9	身体抑制率	分母のうち、物理的身体抑制を実施した患者延べ数	入院患者延べ数		●	

*データソースとは、当該指標の計測に必要な診療情報です (DPC : DPC データ SV : サーベイランスデータ レセ : レセプトデータ)。

本プロジェクトに関する詳細な内容は、
随時、本事業オフィシャルサイトにてお知らせいたします。

<お問い合わせ>

公益財団法人日本医療機能評価機構 医療の質向上のための体制整備事業 事務局

E-mail : info-qiconf@jcqhc.or.jp TEL : 03-5217-2326

当機構では現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、在宅勤務及び時差勤務を実施しております。本プロジェクトに関するお問い合わせは上記メール宛にてお願いいたします (お電話では対応しきれない場合がございます)。お手数をおかけいたしますが、何卒ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。